



市史へんさん

第167号

平成25年2月1日

小松市史編纂事務局

へんさんだより

年が明けて、早一ヶ月。新しい年をいかがお過ごしでしょうか。寒い日が続きますが、2月4日は立春、春の始まりです。暦上とはいえ、心が弾む節目です。春の訪れを心待ちに、ここでまた心機一転、頑張って参りましょう！2月3日節分の豆まきで厄払いもお忘れなく☆

古文書講座のお知らせ

小松の十村支配と十村文書を読み解く

講師 木越 隆三 氏 (金沢城調査研究所副所長・小松市史専門委員)

日時：平成25年3月10日(日) 一第1回目
3月20日(水・祝日)一第2回目
3月30日(土) 一第3回目
全て14時から

場所：小松市立図書館1階 視聴覚室

受講料：無料

事前予約：資料準備のため事前予約を受け付けています。

事務局(0761-24-5315)までご連絡お願いします。(当日参加も可)

第1回(3月10日)十村について理解を深める

第2回(3月20日)石黒家文書を読み、その歴史を知る

第3回(3月30日)御用留について学ぶ



村方三役とは？

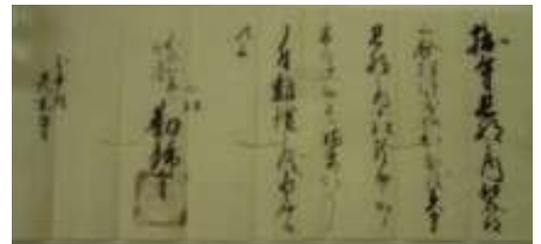
よく目にする村方用語、今回は村方三役(村の役人)をご紹介します！三役の代表格である肝煎は、現在の村長に該当し、地位は十村の下位にあります。村政を担い、あらゆる事項を処理する責任の重い立場でした。

	肝煎 (きもいり)	組合頭 (くみあいがしら)	百姓代 (ひやくしょうだい)
定員	1名 (例外で2名)	2~4, 5名	2~3名
任務	各家への年貢の割り当て、納税、人事、農業、寄合いの開催など村の一切のことを統括	肝煎の補佐 不正の監督	肝煎・組合頭の監督 年貢の割当ての立会、監視 百姓と上役とのまとめ役
条件	持高二石以上、人望のある人 算筆が出来ること	家屋敷地を所有している人 計算に長けていること	村内の大地主
選出方法	村人より推薦、改作奉行の認可 世襲(代々続く家)もあり	肝煎より任命、十村の認可	協議または選挙
手当	給米(村高に応じた米の支給)	なし	なし

◎ 光玄寺文書「檀那送り状 (だんなおくりじょう)」

串町の光玄寺からお預かりしている古文書に、「檀那送り状」という文書が数点あります。光玄寺宛に、あちこちの寺から、届いていますが、一体どんな内容なのでしょう？

江戸時代の初めキリスト教の布教が著しく、幕府は禁止令を出し厳しく取り締まりました。その一つに全ての人々にどこかの寺に所属させました。いわゆるお手次ぎ寺と言われる檀那寺と檀家の関係が生まれました。寺には、その家族の出生、結婚、死亡などを記した人別帳を届出、キリスト教信者でないと証明しました。故にその家族が結婚や養子縁組で他家に移る場合はその移る家の檀那寺に「〇〇が〇〇家に入ります」というこの送り状を出して、人別帳に加えてもらったのです。送り状には移動する者の年齢・性別・宗教・転出の理由などが書かれて、当然、キリシタンでない証明ともなりました。



↑ 嘉永3年4月 勸帰寺(東町)→光玄寺



↑ 安政6年7月 光林寺(串茶屋町)→光玄寺



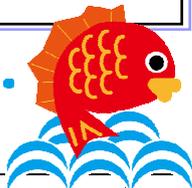
<2月の活動予定>

- ・ 2月9日(土)：近世村方部会(第5回目)
- ・ 2月11日(月・祝)：安宅起舟祭撮影
- ・ 2月21日(木)：美術工芸部会(第6回目)

起舟祭 ~小松2月の行事~

2月11日、安宅町で起舟祭があります。起舟の名のとおり、舟を起こす日、漁業の仕事始めの日であることから、この一年の大漁と、海上安全を祈願して行われます。安宅住吉神社にて神主の祝詞の奏上や巫女の神楽舞、漁師歌「木遣り歌」の奉納、そして、直径45cmの大盃に注がれた神酒の回し飲みがあり厳粛ながらも景気の良い、港町らしいお祭りです。

<2月のカレンダー>



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

は小松市史編纂事務局(図書館2階)は閉室しています。

市史編纂担当 (小松市教育委員会教育庶務課)

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館2階)

- ・ 住所 〒923-8650 小松市小馬出町91番地
- ・ TEL 0761(24)8274 ・ FAX 0761(23)3563

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町19
- ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763

・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp

・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>